

2019年6月11日
九州電力株式会社

「九電グループ サステナビリティ報告書 2019」を発行します

— ステークホルダーの皆さまの期待が高い課題の解決に向けて取り組んでいきます —

本日、「九電グループ サステナビリティ報告書 2019」のダイジェスト版を、当社ホームページに掲載しましたので、お知らせします。

近年、国連におけるSDGsの採択やESG投資の広がりなど、地球規模で「持続可能（サステナブル）な社会の実現」に向けた取組みへの期待が高まっています。

これらの環境変化を踏まえ、SDGsなどから幅広く抽出した社会的課題のうち、ステークホルダーの皆さまの期待を最優先に考え、当社グループの「CSR重要課題」を特定しました。この重要課題の中には、これまでのCSRの取組み領域を越え、新たな挑戦が必要なものもありますが、当社グループの経営資源を活用して積極的に課題解決に取り組む、「九電グループ経営ビジョン 2030」の実現につなげていきます。

本報告書については、「持続可能（サステナブル）な社会の実現」に貢献する取組みについて、より分かりやすく情報をお届けするため、従来のCSR報告書と環境報告書を統合し、今回より「サステナビリティ報告書」として発行します。

今後とも、九電グループの思い「ずっと先まで、明るくしたい。」を実現し、地域・社会の持続的発展に貢献していくため、皆さまのご期待・ご要請にお応えするCSRの取組みを推進するとともに、取組み内容を積極的に分かりやすく発信していきます。

なお、「サステナビリティ報告書 2019」の詳細版については、6月下旬に当社ホームページに掲載する予定です。

以上

[九電グループのCSRの取組み]

当社グループは、ステークホルダーからの期待が特に高い課題を「CSR重要課題」として特定し、その解決に向けて取り組むことで、持続可能な社会の実現を目指します。



[CSR重要課題]

テーマ	CSR重要課題	関連するSDGs
エネルギーサービスを通じた、 持続可能な社会の実現	CO ₂ 排出量の抑制	
	再生可能エネルギーの開発・受入れ	
	電力の安定供給	
	原子力発電所の安全・安定運転	
	お客さまのニーズ・課題を踏まえたエネルギーサービス	
地域特性を活かした、 九州の持続的な発展	地場産業の振興と雇用創出	
	九州地域の交流人口の拡大	
	生物多様性の保全	
	お年寄りや子どもにもやさしい社会への貢献	
	安全で強靱なまちづくり	
チャレンジし続ける 人材・組織づくり	イノベーションの創出	
	人材育成	
	働きやすい職場づくり	
	コーポレート・ガバナンスの実効性の確保	